



# 平成30年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月5日

上場会社名 株式会社創通

上場取引所 東

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 隆史

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成30年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年8月期第3四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第3四半期	13,026	3.9	2,233	7.5	2,307	2.8	1,575	2.4
29年8月期第3四半期	13,561	23.3	2,414	13.8	2,372	15.3	1,614	10.1

(注) 包括利益 30年8月期第3四半期 1,787百万円 (4.0%) 29年8月期第3四半期 1,862百万円 (1.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第3四半期	107.52	
29年8月期第3四半期	110.06	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年8月期第3四半期	25,638	21,453	82.3	1,440.67
29年8月期	25,109	20,229	79.4	1,359.95

(参考) 自己資本 30年8月期第3四半期 21,111百万円 29年8月期 19,929百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		15.00		23.00	38.00
30年8月期		15.00			
30年8月期(予想)				22.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1.平成29年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当8円00銭

2.平成30年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当7円00銭

## 3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	11.1	2,540	16.1	2,620	11.7	1,800	11.9	122.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期3Q	15,000,000 株	29年8月期	15,000,000 株
期末自己株式数	30年8月期3Q	345,745 株	29年8月期	345,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期3Q	14,654,255 株	29年8月期3Q	14,668,588 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の回復に伴い個人消費の改善もみられ、ゆるやかな拡大基調で推移いたしました。また、世界経済においては新興国経済の景気回復の兆しがみられたものの、北朝鮮情勢等地政学的リスクを抱え、不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるアニメーション作品やエンタテインメントコンテンツのプロデュースにおいて、より良い企画・ビジネススキームの提案により、新たなスポンサーの獲得に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,026百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益2,233百万円（前年同期比7.5%減）、経常利益2,307百万円（前年同期比2.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,575百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ！アンパンマン」の他、「ガンダムビルドダイバーズ」「美男高校地球防衛部 HAPPY KISS!」「ゆるキャン△」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作出資・製作委員会の組成・共同運営ならびにプロデュース事業を実施いたしました。

しかしながら、アニメ事業においては、複数社がリスクヘッジを行いながら作品ごとに投資を行う「製作委員会方式」による作品づくりの投資効率が悪化し、また当該方式によらないスキームの作品づくりが顕著となっております。そのような事業環境の中、従来通りの製作委員会組成に業務が偏重し、そのため計画通りに委員会組成が実現せず、メディア事業におけるプロデュース作品の制作受託収入・放送事業収入が期初の予想を下回っております。

また、遊技機の新発売に伴う広告業務および「JR東日本 機動戦士ガンダムスタンプラリー 行きまーす！」等の新規販促キャンペーンを実施いたしました。

この結果、メディア事業の売上高は8,970百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益662百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

#### (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズについては、概ね計画通り堅調に推移したものの、「ガンダム」シリーズ以外は大きなヒット作不在並びにプロデュース作品数の減少により、製作委員会からの配分金が減少し、前年同期に比べ売上高が減少した主な要因となっております。

この結果、ライセンス事業の売上高は3,384百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益1,552百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

#### (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、球場看板広告の取扱が増加し、前年同期に比べ売上高が増加しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は671百万円（前年同期比46.2%増）、営業利益75百万円（前年同期比74.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ529百万円増加し、25,638百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加134百万円及び投資有価証券の増加549百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ694百万円減少し、4,185百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少759百万円及び未払法人税等の減少185百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,223百万円増加し、21,453百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,575百万円の計上による増加及び剰余金の配当556百万円による減少等であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年10月6日付で発表いたしました数値を変更しております。詳細につきましては、平成30年5月25日付で発表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,455,143	17,589,280
受取手形及び売掛金	4,549,515	4,337,195
有価証券	195,500	—
商品	107	83
仕掛品	10,941	11,409
貯蔵品	5,948	10,049
繰延税金資産	45,671	37,200
その他	166,089	420,721
貸倒引当金	△24,606	△24,358
流動資産合計	22,404,310	22,381,583
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	41,536	39,273
車両運搬具(純額)	641	11,979
工具、器具及び備品(純額)	22,789	24,278
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	387,678	398,242
無形固定資産	19,763	20,428
投資その他の資産		
投資有価証券	2,107,902	2,657,701
繰延税金資産	19,349	20,326
その他	170,358	160,379
投資その他の資産合計	2,297,610	2,838,408
固定資産合計	2,705,052	3,257,080
資産合計	25,109,362	25,638,663

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,915,686	3,156,212
未払法人税等	414,242	228,936
賞与引当金	37,200	34,350
その他	171,033	323,550
流動負債合計	4,538,161	3,743,049
固定負債		
繰延税金負債	240,259	349,482
退職給付に係る負債	82,576	85,244
その他	19,166	7,876
固定負債合計	342,002	442,603
負債合計	4,880,164	4,185,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	19,042,397	20,061,118
自己株式	△582,123	△582,123
株主資本合計	19,266,263	20,284,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	662,800	826,933
その他の包括利益累計額合計	662,800	826,933
非支配株主持分	300,133	341,091
純資産合計	20,229,198	21,453,009
負債純資産合計	25,109,362	25,638,663

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
売上高	13,561,278	13,026,237
売上原価	10,427,235	10,047,071
売上総利益	3,134,043	2,979,166
販売費及び一般管理費	720,001	745,952
営業利益	2,414,042	2,233,214
営業外収益		
受取利息	2,913	2,625
受取配当金	11,048	12,670
投資事業組合運用益	—	75,114
その他	1,574	4,962
営業外収益合計	15,536	95,372
営業外費用		
支払手数料	205	—
上場関連費用	4,969	4,825
投資事業組合運用損	19,178	—
研究開発負担金	11,886	11,299
支払補償費	5,643	—
為替差損	15,428	5,434
営業外費用合計	57,313	21,559
経常利益	2,372,265	2,307,027
特別利益		
固定資産売却益	—	1,217
投資有価証券売却益	81,149	29,226
投資有価証券償還益	—	3,500
特別利益合計	81,149	33,943
特別損失		
投資有価証券売却損	24,205	—
特別損失合計	24,205	—
税金等調整前四半期純利益	2,429,208	2,340,970
法人税、住民税及び事業税	745,131	673,702
法人税等調整額	28,705	44,296
法人税等合計	773,837	717,999
四半期純利益	1,655,371	1,622,971
非支配株主に帰属する四半期純利益	40,972	47,388
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,614,398	1,575,583

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	1,655,371	1,622,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206,991	164,082
その他の包括利益合計	206,991	164,082
四半期包括利益	1,862,362	1,787,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,821,253	1,739,716
非支配株主に係る四半期包括利益	41,108	47,337



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,392,307	3,709,859	459,112	13,561,278	—	13,561,278
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,392,307	3,709,859	459,112	13,561,278	—	13,561,278
セグメント利益	730,740	1,687,869	42,875	2,461,485	△47,443	2,414,042

(注) 1. セグメント利益の調整額△47,443千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,970,110	3,384,810	671,316	13,026,237	—	13,026,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,970,110	3,384,810	671,316	13,026,237	—	13,026,237
セグメント利益	662,761	1,552,584	75,001	2,290,347	△57,133	2,233,214

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,133千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。